

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 20	提案機関名 横浜農業協同組合
要望問題名 ブドウ‘シャインマスカット’の高品質安定生産技術の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 全量直売の横浜では、大粒ブドウの‘藤稔’や赤系品種を中心に栽培されてきましたが、種無しで皮ごと食べられる‘シャインマスカット’が消費者から好評なことを受けて近年、増殖されてきました。 生産量が増加する中で、1房重、1粒重、1房当たり粒数、Brix糖度などの基本的な果実品質の面はもとより、ジベレリンやフルメットの使用法が果皮の硬さや食味などに影響することを考慮した高品質生産が求められるようになってきました。 このような要素を考慮した高品質安定生産技術の確立をお願いし、神奈川県としての栽培指針の作成まで至ることを希望します。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部果樹花き研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) I-2(3)落葉果樹の高品質・安定生産技術の開発 ウ 直売向けブドウ新品種の高品質安定生産技術の確立 (イ) ‘シャインマスカット’の高品質果実生産技術の確立	
対応の内容等 これまで‘シャインマスカット’については、上記の課題を設けて、これまで生育期の摘心による高品質化に取り組み(平成26年度成果)、現在は省力化と新規商材開発を目指した小房栽培(実施中)に取り組んでいます。ご要望の内容を受けて、検討すべき内容を整理し、試験に反映させたいと考えます。	
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	